

社長メッセージ

2025年2月19日（水）

■「延岡学園新情報学科「テックリート」」

皆様、おはようございます。先週14日（金）、連結子会社であるSUN Digital Transformation株式会社（取締役社長 水元宏治、以下「SUN DX」といいます）を通じて、次世代IT人材育成プログラム「テックリートソリューション」の提供を開始することを発表し、今週17日（月）の社長メッセージでもお伝え致しました。

「TECHLETE（テックリート）」とは、Technology（テクノロジー）、Athlete（アスリート）、Elite（エリート）を掛け合わせた、イノベーションに挑む次世代のIT人材を表すコンセプトのことです。

本プログラムは、SUN DXによる先進的な教育プログラムの提供と、当社によるエンダウメント投資（大学などの教育機関が寄付金などを基金として集めその資産を長期運用し、運用益を教育・研究活動に活用する投資手法）を組み合わせることで、教育機関の人材育成と財務基盤の両面を支援する総合的なソリューションです。

当社及びSUN DXと昨年12月24日付「業務提携基本契約書」を締結させて頂いた学校法人延岡学園（以下「延岡学園」といいます）に対して、本プログラムを提供することになり、昨日2月18日（火）、延岡市役所にて、延岡学園新情報学科「テックリート」を新設する旨の記者会見を開催致しました。

[\(https://nobeokagakuen-ed.jp/nobegaku-news/pickup/6330/\)](https://nobeokagakuen-ed.jp/nobegaku-news/pickup/6330/)

内閣府人工知能技術戦略会議によれば、先端IT人材・一般IT人材が、年数十万人（2030年には60万人/年）不足するとされ、デジタル社会で活躍できる人材の育成が、わが国の最重要課題の1つとされています。このような状況において、単なる技術教育だけでなく、実践的スキルと創造性、論理的思考力を兼ね備えた次世代IT人材の育成が急務となっています。当社及びSUN DXは、この社会的要請に応えるため、延岡学園とタッグを組み、延岡学園に対して、総合的人材育成プログラム「テックリートソリューション」を提供することにより、デジタル社会で活躍できる人材を育成していきます。これは、当社が展開するデータセンター等の運用を担う人材の育成でもあります。当社は、わが国の将来を見つめ、ハード投資だけではなく、ハードを運用する人材も育成していきます。当社の展開するデータセンターは、ハード面だけでなく、運用するソフト面の人材もそろっているデータセンターになります。

皆様には、この「テックリート」だけでなく、他にも、一昨日、連結子会社化を発表した「No.1都市開発株式会社」のことや、昨日発表した「Ablecom Technology Inc.との販売代理店契約締結」のこと等、たくさんお伝えしなければならないことがありますが、今後、1つ1つ丁寧に、お伝えさせていただきます。確実に、当社は、進んでおります。ご期待ください。

代表取締役社長 前田 健 晴



左から延岡学園鈴野企画部長、読谷山延岡市長、延岡学園佐藤理事長、
当社前田、SUN DX 水元社長